

班長役員慰労懇談会開催

3月26日(土)午後6時から「アル館」に於いて、第5回班長役員慰労懇談会を開催いたしました。
 開催日直前に「東日本大震災」という未曾有の大災害に見舞われましたが、幸いに当町会での大きな被害はありませんでした、世間一般が自粛ムードの中でしたが、一年間町会の活動にご尽力いただきました皆様(21名)にご参加を戴きささやかな慰労会を開催させていただきました、話題の中心はやはり「震災・津波」で当町会も更なる防災の準備と心がけを強めて行く事が大事であると再確認いたしました、そして恒例の中町会独自のビンゴゲームが行われ和やかな会合となりました、皆様には一年間お世話になり、ありがとうございました、引き続き町会活動にご協力をお願い申し上げます。
 (急遽、会場をご提供いただきましたアル館様にお礼申し上げます。 総務部 沢井富雄)



根津神社のつつじ祭りのお手伝いに行きました
 3班 佐藤紀子



資源回収



6月8日(水)・7月13日(水)
 毎月第2水曜(8:15~回収)
 お手伝い歓迎!どなたでも短時間でもお願いします。



5月3日憲法記念日、恒例により中町会婦人部10名は、つつじ祭りの茶屋で饅頭売りを担当いたしました。連休の初日で天気よし、つつじも見ごろ、人出は多く、婦人部多いに頑張りました。売り上げ成績も酒饅頭・甘酒・お煎餅合わせて計82万円とまずまずでした。皆様のご協力に心からお礼申し上げます。
 又当町会長さん副会長さんの手助けには大いに感謝いたします。この町会のまとまる力が継続していけたらどんなにか良い町会になるのではないかと思います。来年はもっと若い方々にも参加していただきたいと思っています、その節はどうぞ宜しくお願いいたします。

D級ポンプ消火訓練(放水)

6月4日(土)・7月2日(土)
 場所:水道局駐車場
 毎月第1土曜10:30~
 定期的に行っております。
 緊急時に備えて是非一度ご参加下さい。(防災部)



今後の行事予定(5月~7月)

- 5月29日(日) 自転車交通安全&おもちつき(誠之小学校10:00~12:00)
- 6月4日(土) 第2回中町会役員会(向丘地域活動センター 19:30~)
- 6月12日(日) 本郷消防団 消防操法大会(東大構内 三四郎池横 通路 10:00~12:00)
- 6月19~20日 町連役員宿泊研修会(箱根強羅荘)
- 7月 実施予定 リサイクルセンター見学
- 7月23~24日 六中プール開放(13:00~15:00)



中山道 東 片 飛脚便

第48便

中町会ホームページ <http://nakachoukai.web.fc2.com/index.html>

第36回定時総会開催

5月15日(日)向丘地域活動センターにおいて、平成23年度の第36回中町会定時総会を開催いたしました。

本年は3月11日発生の「東日本大震災」による東京電力の節電要請を受けて、文京区の対応により夕方の時間帯は地域センターの使用が不可と成りましたので久々の昼間の開催となりました。皆様の早めの出席で定時に開会をする事が出来ました。

はじめに会長の挨拶の後、議長に中島幸夫氏を選出し、続いて出席状況の報告(出席26名・委任状121名:現会員数208世帯)がされ、本総会が成立する事の確認が行われました、その後本題に入り、第1号議案「平成22年度事業報告」、ならびに第2号議案「平成22年度本会計収支決算案の報告および特別会計基本財産積立金の報告、さらに東日本大震災へ「義援金」として10万円を寄付した事の報告をいたしました。

塚本会計監査役から監査報告され、第1号、第2号議案は出席者全員に承認されました。

そして第3号議案「平成23年度事業計画案」と第4号議案「平成23年度本会計予算案」が報告されました。

この後の質疑応答で、本年度から飛脚便を「紙面カラー印刷」にするため予算が増額されたが、そのメリットはあるのかとの質問があり、



最近の紙面には写真の掲載が増えモノクロ写真よりカラーのほうが鮮明である事、また町会員の高齢化で「より読みやすくする、より多くの情報を掲載するため」と予算の半額が文京区から補助されるので実際は予算の半額で決済される旨の回答があり、第3、第4号議案が承認されました。

本年は役員改正の年度で、会長に中島幸夫氏副会長に岸紀代治氏、石原文爾氏、北村治夫氏会計監査役に富里輝雄氏、塚本隆氏の6名が再選され、全員異議なしで承認されました。

総会終了後は昼食会を兼ねてにぎやかに懇談会が開催され本年度の町会活動の幕開けとなりました。

※私が町会活動に参加して約5年が経過しています、この間の役員の方々は殆ど同じ方がご苦勞をされています、昨年の祭礼では多くの若い方がご協力をしてくださいました、毎回の同じお願いですがこの若い方々に是非とも町会の活動にもご参加を戴きたくお願い申し上げます。(総務部 沢井)

| | | | |
|-----|--------|------|--------|
| 第1班 | 青木 俊雄 | 第8班 | 益田 美貴 |
| 第2班 | 小杉 信四郎 | 第9班 | 小野 昭利 |
| 第3班 | 小宮 義璋 | 第10班 | 柿原 すみれ |
| 第4班 | 上野 英樹 | 第11班 | 岸 紀代治 |
| 第5班 | 牧野 俊勝 | 第12班 | 鳥居 圭 |
| 第6班 | 今井 健二 | 第13班 | 早出 正人 |
| 第7班 | 石井 焮二郎 | | |

平成23年度の班長さんをご紹介します(敬称略)

皆様どうぞよろしくお申し上げます。

引き続きより良い町づくりを町会員の皆様とともに

町会役員会の補強と震災等への備えを重点活動に 会長 中島 幸夫

本年度の定期総会も、去る5月15日に町会
員皆様方のご協力、ご助力により無事、成功裏
に終了しました。新年度も目標に沿って着実に
推進してゆきますので、更なるお力添えを賜りま
すようお願い申し上げます。

町会活動をめぐっては、いくつかの課題に当
面していますが、それらを乗り越えてゆくうえで、
町会役員の高齢化と員数の不足の慢性化が大
きな壁となっています。このため、本年度は役員
の補強を重点的に取り組んでゆくことにします。
幸い、すでに3人の方々からご協力のお申し出
をいただきましたが、多種多様にわたる町会活
動にはまだ人材不足の状況にありますので、引
き続き役員お引受け方のお願いをさせていただ
くことにします。その節は、何卒お力添えを賜り
ますようよろしくお願い申し上げます。

東日本大震災とそれが及ぼした惨状は想像を
絶するものでした。数々の教訓が残されましたが
なかでも大事なことは昔からいわれているように
“備えあれば憂いなし”ということではないで
しょうか。備えのおおもとは、国・地方自治体に
ありますが、最も身近な町会内での備えも新た
に気持ちを引き締めて対処していかななくてはな
らないと存じます。この点で、当町会がかねてよ
り飛脚便による防災意識の持続、防災行事への
参加、D級ポンプ訓練等々対策を講じてきてい
ますが、必ずしも十分な備えとはいえないと感
じます。震災はいつどこで起きても不思議ではあり
ません。“お互いに学び合い、力を出し合う”
を合い言葉に防災活動を推進してまいりたいと
考えますので、町会員皆様のご支援、ご協力を賜
りますようお願い申し上げます。

お久しぶりです！

第2班 中島 篤博

2年7カ月の九州生活を終えて戻って来ました。
定年を経て、よもや転勤などあり得ないと思っ
ていたところに福岡への辞令、そして、もっと九州の温泉
を楽しもうと思っていた（もちろん日々の仕事の成
果も期待できてましたよ）矢先の東京勤務の辞令
と、想定外の連続でした。人生、ままたらぬものです。
福岡は良い所、暮らしやすい所だと聞いてましたが
“うまかもん”に溢れてました。透き通るヤリイカ
の刺身、合馬（おうま）の筍、安くて美味しい有明
海のりなど、堪能しました。日本三大珍味の“カ
ラスミ”はボラの卵巣の塩漬けですが、晩秋にな
ると魚屋の店先に生の卵巣が並び出します。

そこで、懇意になった干物屋のご主人に指導いた
だき自家製に挑戦。昨年は知人から絶品と称される程
の物を作ることができました。
留守中は両隣の富田さん、小杉さんはじめ皆様に気
に掛けていただき感謝しております。特に3月11
日の大震災直後、どうなっているものかと心配して
おりましたが、運良く富田さんと電話が繋がり家の
無事が確認でき安堵いたしました。また、この震災に
被災された方々の避難生活の有様を見ると、隣組、
地域とのつながりがいかに大事か痛感させられます
不安なことに取り巻かれているような昨今ですが、
中町会も安心して暮らせる地域になってほしいと
願っております。

会計部からのお知らせ

平成23年度町会費集めます

5月15日、総会が開催されH23年度が始まりま
したので今年度の町会費を集めます。
6月4日から7月2日の間に集めます。1世帯月400
円、年4,800円です。
マンション在住の方以外は各班の班長さんが集金に
伺う予定です。

(会計部長 橋本洋子)



飛脚便をカラー化しました

—積極的なご寄稿・ご投稿を!!—

飛脚便編集委員会

この町会ニュース飛脚便は、町会と町会員を
つなぐ役割を果たすために発行してきました。
さまざまな事情から町会の行事に参加したく
ても出来ない会員の方々に町会の模様(現況・活
動・行事・これからの計画)を知っていただけ
るのはこの飛脚便しかありません。町会と町会員
の間をつなぐ動脈といってよいのではないでしょ
うか。なによりも多くの会員に手にとって読んで
いただきたいのです。

そのために、すでに気がつかれた人もおいでか
と思いますが、この飛脚便を前号47号からカ
ラー化しました。単に見栄えをよくするといっ
ただけでなく、皆さんの目に止まり、興味を
もって手にとってもらい、そして読んでいただ
けるものに、という思いを託しています。先ずは手
に取ってくださることをお願いします。

もとより、カラー化しただけで町会員の皆さん

から「またれる飛脚便」になるわけではありません
町内のことがよくわかる、こんな方と一緒に住ん
でいる、役に立つ情報が得られるといったように
読んで面白いといっていただけの飛脚便にする
のは、やはり町会員の皆さん方がたくさん登場し
近況・趣味・同好の士を募る、中町会の今昔を
語る等々を長短にかかわらずに語っていただく、
あるいは町会のあり方やすべき活動について
自由闊達に意見を述べてくださるなどによるこ
とは変わりません。

そうした実がみのることがカラー化したことを
活かすことにもなりますので、どうぞ積極的に寄
稿・投稿をお願いいたします。また趣味(俳句
や絵手紙・写真・絵画...)のものも歓迎です。

窓口は飛脚便編集委員会

3815-8697橋本となっています。



保育園に近接する14階建てマンション建設をめぐる

「ブリリアマンション東大前」問題の最近の状況、

六中改築にもふれて

中仙道に面し、かつてサッチモというパン屋
さんがあった所、向丘保育園の真横にあたる所
にマンション建設が進められています。これを
めぐっては、①向丘保育園に近接している、②
14階建てという近隣では初めての高層建物
である、③3月の東日本大震災の教訓が活か
されているか、④入居者の当町会への加入を積
極的進める、⑤工事中の事故防止、交通の安全
が保障されるか等々の点で不安材料が山積し
ていることから、去る2月16日に近隣住民
(中町会、西片町会の近隣住民)の有志によ
って『向丘の環境を考えよくする会』が立ちあ
げられ、「工事協定書」をつくり、そのなかで数々
の不利益、危険・不安材料を取り除いていくと

いう方策で業者(東京建物、西武建設)との間
で交渉が進められています。交渉は数次にわた
り継続されていますが、未だ協定の取り交わし
までにはいたっていないのが実情です。

また、中町会としては、④の点について「管理
協定書」を取り交わすことで業者との交渉を進
めていることをご報告しておきます。

なお、同時期に六中の改築工事も始まりまし
たので、六中に近接するメゾン文京管理組合他
4世帯の住民で、安全な工事が進められること
を目的に文京区施設課との間で、「工事協定
書」取り交わす交渉がすすめられています。
(橋本)

東日本大震災義援金
10万円送りました



3月28日当町会としてH22年度会計より10万円を送りました。
なお5月17日時点での文京区義援金は5,600万円、向丘12町会連
合としては1,896,292円でした。
今後も9月30日まで募金は続行することになり、向丘地域活動セン
ターに引き続き募金箱は設置されます。